

「地域主導による地球温暖化対策フォーラム」

～地域での省エネ・温暖化対策に関する取組みを考える～

世界的な環境問題である地球温暖化への対策を進めていくためには、行政をはじめ、市民、事業者、学校等、地域が一体となって温室効果ガスの削減に向けて取り組むほか、更なる再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化が不可欠です。

そこで、先駆的な取組み等についての講演や事例発表を通じて、地域主導によって地球温暖化対策のあり方について考えるフォーラムを開催いたします。

日時

2018年
2/6(火) 開場14:00

場所

愛媛大学
南加記念ホール

定員 150名
参加費
無料

プログラム

時間	内容	登壇者
14:30～14:40	開会挨拶	愛媛大学社会連携推進機構 副機構長 学長特別補佐 野村 信福 松山市環境部 部長 松本 善雄 環境モデル都市まつやま推進協議会 会長 大賀 水田生
14:40～15:10	講演Ⅰ 業務用燃料電池の活用方法及び市場動向について	三浦工業株式会社 F C 技術部 部次長 徳永 幸博 氏
15:10～15:30	講演Ⅱ 県の地球温暖化防止の取組みについて ・えひめクールチョイス大作戦 ・ゼロ・エネルギー・ハウスの普及	愛媛県県民環境部環境局環境政策課 課長 安藤 公一 氏
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:00	講演Ⅲ まちのスマート化に向けて	松山市環境部環境モデル都市推進課 主事 毛利 太郎 氏
16:00～16:40	大学生による事例発表 ●「地域巻き込み体験型」SDGs 啓発イベント SUSTAINABLE WEEK ●キャンパスのサステナビリティに配慮した 学生活動・地域連携 ●ECOキャンパスサポーター（ECS）	立命館大学生命科学部 戸簾 隼人 氏 愛媛大学生協学生委員会環境部局 笹田 菜々美 氏 愛媛大学 ECS 代表 河相 翔太 氏
16:40	閉会挨拶	愛媛大学工学部長 八尋 秀典

共 催：愛媛大学、松山市、環境モデル都市まつやま推進協議会

後 援：内閣府地方創生推進室、「環境未来都市」構想推進協議会、中国四国地方環境事務所高松事務所、
四国経済産業局、愛媛県、えひめリビング新聞社